

施設内の様子

[お部屋]



[浴室]



[食堂]



夕食はスタッフと一緒に作ります。

アクセス



申込・お問合せ

社会福祉法人養和会
障害福祉サービス事業 宿泊型自立生活訓練
はばたき

〒683-0841米子市上後藤8-9-23

TEL 0859-48-0477

FAX 0859-48-0133

E-mai habataki@yowakai.com

職員配置

※ 夜9時～7時30分まで、職員は不在。

- ・ 管理者
- ・ サービス管理責任者
- ・ 生活支援員
- ・ 地域移行支援員

夜間用携帯を職員持ち回りで持っている
ので電話対応は可能。

定員

20名 (男性11名、女性9名)

退所後の支援 (自立生活援助)

希望に沿って、定期的にはばたきの職員が訪問して、地域で安心して暮らせるよう支援していきます。



障害福祉サービス事業
宿泊型自立生活訓練

はばたき

Information of Habataki



社会福祉法人 養和会

…… 2030養和会グループビジョン ……

地域と共に歩み、多様性を活かしてまちを元気に
(スマート養和会の実現)

養和会グループHP
<http://www.yowakai.com>
福祉サービスページ▶



はばたきについて

宿泊型自立訓練（生活訓練）とは

障がいのある方に居住の場を提供し、家事などの日常生活能力を向上するための支援、生活などに関する相談及び助言、その他必要な支援を行います。また地域で生活出来るよう支援します。

対象となる方

日中、一般就労や外部の福祉サービス、日中活動サービスを利用されている方で、地域移行に向けて一定期間生活能力の維持、向上のための訓練が必要な障がいのある方

利用制限

原則2年（1年ごとの更新）

※場合によっては1年延長も可能

はばたきでの支援

- ✓ 当番（掃除・食事）を通して生活力を身に付けれるよう支援します。
- ✓ お金の使い方についてのアドバイスを行い、上手にお金を使えるよう支援します。
- ✓ 必要に応じて買い物や通院、行政等の手続きへの同行をします。
- ✓ 住みたい場所（アパート、グループホーム）の見学に同行します。
- ✓ 精神保健福祉士などの福祉専門職が中心になって、困りごとや悩みに寄り添いながら目標に向けての支援をします。
- ✓ 地域での暮らしを意識しながら将来的にどういう暮らしがしたいのかを一緒に考えていきます。
- ✓ できることが増えていくことで、自分にもできるという実感をもってもらえるような支援をします。



入居までの流れ

01 ・入居希望
・当事業所へご相談ください。

02 ・面接
・見学

03 ・体験利用

04 ・受け入れ検討

05 ・正式利用重要事項等説明

06 ・正式利用契約書類作成
・個別支援計画作成

※ 正式利用にあたり、市町村への申請が必要。

入居

施設利用に伴う費用

一ヶ月 約 40,000円

- ・家賃… 25,000円
 - ・電気代… 実費負担（約 1,000～3,000円）
 - ・食費… 約 15,000円（朝:150円、昼:各自、夜:200円）
- ※ 食事提供体制加算ありの場合

[その他]

- ・福祉サービス利用に伴う費用
- 総合支援法の規定により利用料の1割が自己負担

[体験]

- ・一日1,000円+食費（実費）



利用時に必要なもの

寝具一式	布団、枕、毛布、シーツ、枕カバーなど ※ 体験時は貸し出しあり
衣類	普段着、下着、パジャマなど
日用品	洗面器、石けん・シャンプー 歯ブラシ、タオルなど
上履き	サンダルやスリッパなど
洗濯用具	洗濯洗剤、ハンガー
薬・お薬手帳	処方されたお薬など（他科の薬含む）
証明書類	障がい福祉サービス受給者証 印鑑、保険証
その他	日常に必要なもの

🗣️ ご利用者の声

スタッフや他の利用者が身近にすることで自然とコミュニケーションがとりやすくなったとの声も聞かれ、スムーズに自立した生活ができるよう支援いたします。



30代女性

料理当番で、料理の仕方、切り方、味付けの程度等、手作りだからこそ身に付いた。

60代女性

入所してから金銭管理を意識するようになった。はばたきで生活したことで、一人暮らしができる。

